



## 20 中国 貴陽～新寨道路建設事業

貴州省の華南沿海部への産業用道路網の基盤整備に貢献

承諾額／実行額	149億6,800万円／137億9,100万円
借款契約調印	1996年12月
借款契約条件	金利2.3%、返済30年(うち据置10年)、一般アンタイド
貸付完了	2003年11月
実施機関	中華人民共和国交通部 URL:http://www.moc.gov.cn



### 本事業の目的

貴州省において、高規格の高速道路を建設することにより、同地域における道路網の基盤を整備するとともに、将来の道路輸送需要増加への対応を図り、南西部および貴州省の経済発展に寄与することを目的とする。

### 本事業実施による効果(有効性・インパクト) **a**

本事業において高速道路が整備されたことにより、旧道交通量実績に基づく年平均日交通量の計画値(2005年)貴陽～都匀間5,949台、都匀～新寨間3,961台に対し、実績値(同年)はそれぞれ6,112台、3,861台と、ほぼ計画通りであった。今後も本事業対象道路との接続道路が増えるにつれ、中国西南部の物流の大動脈として交通量の順調な伸びが期待できる。本事業対象区間における所要時間は、当初、貴陽～都匀間が最大7時間10分かかっていたところ本事業実施後1時間53分になるなど、大幅に短縮された。1995年(本事業実施前)と2004年の実績を比較すると、貴州省では道路延長距離、貨物輸送量がいずれも1.4倍に増加しており、本事業は同地域の道路輸送需要増への対応に貢献していると判断される。よって、本事業の実施により概ね計画通りの効果発現がみられ、有効性は高い。

### 本事業実施と国家計画等との整合性(妥当性) **a**

本事業の実施は審査時および事後評価時ともに、国家計画等と合致しており、事業実施の妥当性は極めて高い。審査時では、第9次5カ年計画において沿海部と内陸部を結ぶ交通



本事業実施前に利用されていた旧道

インフラ整備の強化が課題として掲げられており、本事業は華南沿海部への重要な産業道路と位置付けられていた。事後評価時では第10次5カ年計画において総合交通システムの整備が目標として掲げられており、また2020年までの貴州省道路建設計画において本事業は主要幹線道路の一部として構成されている。

### 事業実施の経済性(効率性) **C**

本事業は、事業期間および事業費について計画を大幅に上回ったため(計画比187%および141%)、効率性についての評価は低い。事業遅延の要因としては、同国国内の技術標準が改訂され、本事業にかかる基本設計の見直しが必要となり、当該設計見直しにかかる交通部での認可手続きに時間を要したこと、事業費増加の要因としては、外貨の減価、地質条件、住民ニーズに対応するための設計変更等が挙げられる。

### 今後の展望(持続性) **a**

本事業は実施機関と運営・維持管理機関が一部変更になったものの、各機関の能力および維持管理体制ともに問題なく、高い持続性が見込まれる。

### 結論と教訓・提言

以上により、本事業の評価は非常に高いといえる。本事業への提言として、交通事故の発生や一部地域での騒音および大気汚染が指摘されており、交通安全対策や環境調査等モニタリング体制の構築が望まれる。

### 開発途上国専門家の意見

本事業は、貴州省第11次5カ年計画に沿って実施され、近代的輸送網整備による投資環境の改善や貧困削減のインパクトといった効果が発現している。運輸セクターへの投資需要は依然多く、事業効果を持続するために改善施策を講じることが望まれる。

専門家の氏名： Ms. Yifei Feng (馮亦翕) (マスコミ)  
外交学院学士(外交)、山西師範大学学士(英語学・英文学)。現在、フリーランス・ジャーナリスト。専門は米国と東アジアの国際関係。